

# 祖父江ぎんなんパーク園内マップ



- 敷地面積…約1.2ha (名鉄尾西線山崎駅東側)
- イチョウ…「久寿」や「藤九郎」など代表的な4品種・58本
- 主な施設…2つの広場や高さ7.5メートルの展望丘など



- トイレ
- 駐車場
- 駐輪場
- 水飲み場
- 休憩所

## ▽日本一銀杏の郷 山崎地区イチョウ散策マップ



### イチョウの品種 (ぎんなん)

イチョウ(ぎんなん)には、久寿、藤九郎、栄神、金兵衛、喜平、嶺南、長瀬など、様々な品種があります。園内には、祖父江町内で栽培される代表的な品種である久寿、藤九郎、栄神、金兵衛の4種類があります。

### 園内にあるイチョウ①

#### 栄神(栄信) 早生種

祖父江町神明津に原木があり、当時の栄次郎氏が植えたもので、名前と地名から一字を取り、「栄神」と名付けられた。実は8月中旬～10月中旬にかけて熟し、長円形。見た目、味ともによく、長い間保存できるため、4月頃まで出荷できる。



原木

### 園内にあるイチョウ②

#### 金兵衛 早生種

祖父江町桜方に原木があり、当時の金兵衛氏が植えたことが名前の由来。枝は開くように成長し、垂れ下がっていく。実は7月～8月に出荷でき、「早出しぎんなん」と呼ばれる。園内4種の中で最も早く実ができ、長円形である。



原木

### 園内にあるイチョウ③

#### 久寿(久治) 中生種

祖父江町山崎に原木があり、当時の栄左工門氏が植えたものを息子の久次郎氏が「久治」として出荷したのがはじまり。実は8月中旬～10月中旬にかけて熟し、大きくて丸形。もっちりした食感で苦みも少なく、味はととてもよい。



原木

### 園内にあるイチョウ④

#### 藤九郎 晩生種

岐阜県瑞穂市に原木があり、成長が早く、大きな木となる。実は8月下旬～10月中旬にかけて熟し、鮮やかな色で味もよく、保存性に優れるため、4月頃まで出荷できる。園内4種の中で一番大きな実をつけ、つやつやとして丸い形をしている。

